桜台小学校だより　　平成３０年１２月２０日

ひょうたん池　　第３６号

　職員室前の掲示板が、冬景色に変わりました。一番期間の長い２学期が終わろうとしています。運動会、修学旅行、社会見学、ボランティアさんありがとうの会、防災フェスティバル、業間のかけ足と持久走記録会、三泗小学校音楽会などたくさんの行事がありました。一つの行事をやり終え、人とのやりとりや気遣い、自分の役割を果たす経験を通して少したくましさが増しました。「経験」は大切ですね。この年末年始も家族の一員として、活躍する機会を作ってあげてください。

ボランティアさんありがとう

　12/11（火）に３年生が、「ボランティアさんありがとうの会」を開きました。緑の会、園芸、図書、交通指導でお世話になっているボランティアの方々を招待させていただきました。20 人の方が参加していただけました。いよいよ始まりです。司会による開会宣言に続き、代表の児童２人から感謝の気持ちが伝えられました。

　まず、「ボランティアさんにインタビュー」のコーナーが始まりました。グループ単位で、話を聞かせてもらっていました。「おいで！なんでも答えるよ！！」なんて、ボランティアの方から声が上がっていました。

　続いていよいよ、学級園で収穫したサツマイモパーティーの時間です。実は、インタビューしている間に家庭室で蒸かしていたのです。会場の第１会議室が暖かかったのは、蒸かしたサツマイモの蒸気だけではなく、子どもたちとボランティアさんの間に流れる暖かい空気でポカポカしていました。

　ボランティアのみなさんは、「こんなうれしい時間は初めてです」と言って、帰って行かれました。今後も、お気軽に学校にお越しください。

５年生　表札作りに挑戦

　黙々と銅版に向かう子どもたち。手には竹のヘラが持たれていて、柔らかい銅版に書かれた文字の部分が盛り上がるように、裏から力を込めています。表には、カーボン紙で「名字」が写し取られています。貴重な「ほんもの体験」の機会です。

　12 月 17 日 18 日の両日 1、２組に分かれて「ものづくり体験教室～表札作り」に挑戦しました。三重県板金工業組合から大勢のスタッフが来て下さり、指導をしてくださいました。画数の多い子は苦労していましたが、私のように画数の少ない子は涼しい顔をして、みんなの出来上がりを待っていました。出来栄えはいかがでしたか？

６年生　租税教室

　12 月 17 日には、６年生が租税教室を受けました。スタッフとして税務署等から９人の方が来校して、「税金がなぜ必要なのか」「何に利用されているのか」など分かりやすく説明くださいました。子どもたちからは、「消費税は必要なのか」「どうして消費税は上がるんですか」「いつから税金はあるのか」など質問が出ていました。

元気に冬休みを過ごすために

　１月８日（火）に元気なみなさんと会いたいと思っています。そのために、いくつか約束してほしいことがあります。

①桜台っ子　１０のやくそくをまもります。
②じてんしゃにのるときは、ヘルメットをかぶります。
③お金は、うちのひととそうだんして、けいかくてきにつかいます。
④「じぶんのいのち」と「ともだちのいのち」をたいせつにします。

（文責　矢田　）